

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は2018年日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童である年齢を考慮した教育的配慮のもとに競技を進行する。

2. 競技方法について

①競技に際してはスパイクシューズ（オールウェザー用9mm以下のピン、走高跳については12mm以下、本数は11本以内とする。）、又は、シューズを使用すること。

②短距離のスタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。

③スタートは同じ競技者が2回不正スタートをしたときは、その競技者を失格とする。

④80mハードルの規定

スタートから第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからゴール
13m	70cm	7m	9台	11m

⑤走高跳の跳躍方法は、はさみ跳びとし、マットへの着地は足裏からとし背・腰等からの着地は無効試技とする。走高跳のバーの上げ方は、次の通りである。

	種別	練習	1	2	3	4	
走高跳	男子	1.00	1.05	1.10	1.15	1.20	以降3cm
	女子	1.00	1.05	1.10	1.15	1.20	以降3cm

ジャンプオフは、当該競技者が最後に越えた高さの次の高さから始め、上げ下げの幅は2cmとする。

⑥リレーにおけるマークのテープは主催者が準備したものを使用すること。

また使用後のテープは必ずそのチームの選手が外すこと。

(2018年のルール改正に伴い、テイクオーバーゾーンは、30mとする。)

⑦リレーオーダーはプログラムに記載されている選手以外は認めない。

リレー競走においては、チームの出場者は同一のユニフォームを着用する。

⑧トラック競技の予選はタイムレースで行う。(リレー競技は除く)

タイムによる次のラウンドに進む出場者の決定について、最終枠に同記録があるときの処置は、写真判定主任が0.001秒単位の実時間を判定して出場者を決定する。

それでも決定できない時は抽選とする。(競技規則第167条2)

100m決勝進出は予選記録上位8名(1位から8位)で決勝を行う。

また予選通過記録9位以下8名によりB決勝を行う。ただし、表彰対象としない。

⑨800mはオープンレーンで実施する。

⑩ジャベリックボール投の競技方法

試技は3回とする。主催者が用意した器具を使用する。

やり投に準じて行うが、助走距離は15m以内とし、距離の計測は器具が最初に地面についた地点から計測する。羽を持つての投てき、回転投げを禁止する。

3. 場内指令について

選手・補助員・競技役員以外は、競技場に入ってはならない。

また、**競技者の本部前の通行は厳禁とする。**

ただし、各チームの監督、又はコーチ2名以内の入場を許可する。その場合は主催者が用意する許可証を必ず付けること。

4. ウォーミングアップ場所について

①練習は、補助競技場と雨天練習場を使用する。

②競技場は8時45分まで使用可能とする。

以上①②については監督・保護者は、チームに徹底させること。

5. 招集について

- ①招集場所は第4ゲート付近の場外に設ける。(会場見取り図参照の事)。
各種目の招集開始・完了時刻は、当該種目の競技開始時刻を基準とする。
招集開始時刻及び完了時刻は競技日程表に記載しています。
- ②選手は、招集開始時刻に集合し、競技者係より最終点呼を受け、ナンバーカードとスパイクの点検確認を受けること。
- ③招集時刻に遅れた場合、当該種目を棄権したものとして処理する。
- ④代理人による招集は一切認めない。
また出場選手、指導者で許可証着用者以外の招集場所への立入りを禁止する。
- ⑤リレーオーダー用紙の提出について
予選は8時30分まで 決勝は13時まで情報処理室に提出すること。
一度提出したらその後の変更は認められない。
(主催者が任命した医務員の判断があった場合を除くが、走順変更は不可)
リレーオーダー用紙は、情報処理室に提出すること。
(用紙は受付時にプログラムと一緒に受取ること。)
メンバー全員が招集開始時刻には招集所内に待機し、点呼を受けること。

6. 表彰

- 各種目3位まで賞状とメダル、8位まで賞状を授与する。
入賞者は表彰を行うので成績発表後、本部の受賞者席に集合すること。

7. 競技場への入退場は、すべて係員の誘導指示を受けること。

8. ナンバーカード(ビブス)は、ユニフォームの胸と背に確実に付けること。

跳躍種目はこの限りでない。

9. レーン順、試技順について

- ①トラック競技の予選におけるレーン順及びフィールド競技試技順はプログラム記載の順とする。
- ②レーンで行う競技においては、欠場者のレーンは空ける。

10. チーム控え場所及びスタンドの清掃は、監督・保護者の指示により確実にを行うこと。

各チーム(学校)で出したゴミは、確実に持ち帰ること。

11. その他

- ①今大会で1位になった選手、リレーチームは8月17日(金)から18日(土) 神奈川 日産スタジアムで開催される第33回全国小学生陸上競技交流大会への参加資格が与えられる。**全国小学生陸上競技交流大会への参加を辞退する場合は、監督(保護者)が速やかに大会本部へ連絡すること。**(但し男女800mと男女4年生以下100m、走幅跳は該当しない。)
- ②全国大会に出場する選手と監督(保護者)は、閉会式終了後、全国大会の参加について説明会を開くので必ず出席すること。
- ③大会中のケガについては、応急処置のみ行いますが、その後については本人(保護者・申し込み責任者)の責任において処置すること。
- ④個人情報の取り扱いについて
 - (1)本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しない。
 - (2)参加申込みの提出により、上記(1)の取扱いに承諾したものと見なし、氏名、クラブ名、学年、記録を紹介し掲示板に掲載する。また、本大会が認めた報道機関にも公表する。
入賞者は報道機関の取材を受けることがある。
 - (3)本大会が認めた報道機関が撮影した写真が、新聞、ホームページ等に公表されることがある。
- ⑤盗難防止のため、貴重品は各チーム・各自で保管する。盗難・置き引きには十分注意する。